



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2016年5月②号

議会報告 5月議会報告

◆子どもの貧困調査に1000万円の補正予算

子どもの貧困問題が社会的な問題となっています。そんな中、やっと政府も京都市も調査を行うことになりました。京都市の報告では、京都市本庁の課長等の職員でプロジェクトチームを作り、約6000人の乳幼児～18歳未満の子どもに対して無作為抽出で郵送によるアンケート調査をしようとするものです。日本共産党は審議の中で、保育や学校の現場などで、直面している教員や保育士等の専門家の意見を聞く必要があることを指摘しました。

◆国民健康保険料の引き下げを行い、資格証明書の発行は止めるべき！

国民健康保険が2015年度は赤字になる見込みで赤字を補てんする予算（3億円）が提案されました。

インフルエンザの流行やC型肝炎新薬の認可による保険給付費の増加や保険料収入の減少などの理由が赤字の原因と説明がありましたが、国保の被保険者は年金生活者の方が多く、所得割基礎額が200万円以下の方が約9割であり、所得割基礎額が0の方が約5割となっています。したがって、国保の会計の運営は大変なのは当然と言えます。社会保障としての国保制度ですから、国庫負担率を上げる必要があるのに、減らしてきたことに根本の問題があります。玉本市議は本会議の討論で、全日本民医連が行った「経済的事由による手遅れ死亡事例調査」において、2015年度は63例の事例中、36例

が無保険、資格証明書、短期保険証だったことを紹介し、保険料を引き下げ、滞納者をつくらないこと、保険証の取り上げ(資格証明書の発行)はしないよう求めました。

消費税増税反対の宣伝に参加し、訴える玉本市議



「GOG0515女性も子育て世代も、世代を超えて全員集合！」

岡野八代同志社大学教授、安保法制に反対するママの会の北川さん、そして、大河原としたか参議院京都選挙区予定候補のトークショーがありました。「保育園に落ちた問題で国を訴えたらどうなるか」「関電が高浜原告団を訴えたらどうなるか」大河原さんは弁護士としての経験から、裁判で解決できない問題もある。それは国民の運動と政治の責任で解決しなくてはならないと語り、盛り上がりま

した。



許せない！米軍による被害は、基地がある限り終わらない・・・。

米軍軍属による20歳女性の殺人事件には、怒りで震えがあります。「今、こうやってパソコンに向かっている間も、打つ手の震えを抑えることができない・・・」と沖縄タイムス社説の書き出しです。1972年の復帰から2015年末までの米軍関係者（軍人、軍属、家族）による犯罪の検挙状況は5896件。このうち殺人、性的暴行、強盗、放火といった『凶悪犯』は574件を占めるということです。沖縄に基地があるが故に起こった事件です。そして、この問題について、政府関係者が「タイミングが悪い」など、サミット前の体裁を発言するなんて、怒りがおさまりません！一刻も早く米軍は日本から撤退していただきたい。そもそも、米軍は日本を守る体制も訓練もしていません。綱紀粛正と言っても、効果がないことは明らかです。地位協定の見直しも当然やるべきですが、いつまで日本政府はアメリカに従属するのでしょうか！！

アンテナ 無事で良かった！

熊本県益城町の知り合いから手紙が届きました。以前、京都市民医連の吉祥院病院に勤務されていた看護師Hさんが、熊本の益城町に住んでおられました。当時の知り合いの方が電話をかけたも繋がらず、みんな心配していました。そこで、思い立ったのが、Hさんは共産党員だった。熊本でも、党員として活動されたいなら、日本共産党の熊本県委員会の方を知っているかもしれないと、熊本県委員会の事務所に電話してみました。それしたら、Hさんのことをよく知っておられました。確かに知っている電話番号にはかかりませんが、調べるみるみるうちに一旦電話を切りました。すると数時間後に連絡が入り、岡山のご親戚の家に避難していることがわかり、Hさんにも連絡していただき、我が家にHさんからの手紙が届きました。Hさんは最初福岡へ避難、2回目の震度7の地震や5月6日の地震が続く中、岡山に1歳半のお孫さんも一緒に避難されたそうです。家の方は窓ガラスや屋根が吹っ飛び、すべての物がダメになったとのこと。本当に悲しい現実です。今後の住まいについては、熊本を離れることも考えておられるとのことでした。住宅再建は本当に大変です。歳を取ってれば、なおさらです。

共産党のつながり

ある日本共産党の存在は改めてすごいと実感しました。電話1本で、すぐに理解し動いてくれる。苦難ある所に共産党あります。



全国津々浦々に



